

2019年度 浜松学院大学短期大学部 更新講習プログラム(8月1日木曜日から8月7日水曜日まで) <Cコース 無>

○「幼稚園」教員対象の講習プログラム (A～Eの講習の受講で30時間) 会場: 浜松学院大学短期大学部(浜松市中区住吉二丁目3番1号) 募集期間: 平成30年4月8日～4月12日

【必修領域: 6時間】全ての受講者が受講する領域

講座名	講座名	講義概要	講師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備考
A	教育の最新事情A	「幼稚園」教員向け 本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。）」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」について講義する。	今井 昌彦	8/6 午前 (3h)	80	講義 演習	筆記試験	1203	
	教育の最新事情B		今井 昌彦	8/6 午後 (3h)		講義 演習		1203	

【選択必修領域: 6時間】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

B	教育相談	様々な症例(架空事例)を通して、いじめや不登校、そして、子どもに関わる不適応行動を知り、同時に、その背景にある家族力動や心理メカニズムについて学ぶ。また、もし様々な相談事例に対応した時に使える実践的なカウンセリング技術や傾聴の仕方等を体験的に習得する。	志村 浩二	8/5 午前 (3h)	80	講義 演習	筆記試験	1203	
			志村 浩二	8/5 午後 (3h)		講義 演習		1203	

【選択領域: 18時間】(幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題)受講者が任意に選択して受講する領域

講座名	講座名	細目	講義概要	講師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備考
C	子どもの心理と福祉		今日の日本では、少子化や社会的養護、子どもの貧困など、子どもや子育てに関する数々の社会問題への対応が急務となっています。本講義では、それらの社会問題について理解し、福祉施策の動向や子ども理解と支援について学ぶことを目的とします。	坂田 温志	8/2 午前 (3h)	80	講義 演習	筆記試験	1203	
				芳賀亜希子	8/2 午後 (3h)		講義 演習		1203	
D	子どもの保育		「三つ子の魂百までも」のことわざのとおり、乳幼児期の生活環境がその人のその後の人生を示唆している。生まれてきた家庭の環境により、人格を形成する核としての情緒の安定と情操の発達が左右されるため、初歩的集団生活の場では、子どもの保育の原点をしっかりと見据え考察することが必要である。	浅井 潔	8/1 午前 (3h)	40	講義 演習	筆記試験	1302	
				橋爪けい子	8/1 午後 (3h)		講義 演習		1302	
E	「生きる力」を育む造形遊び		子どもが絵を描くことは、その心を生き生きとさせ、気持ちを発散させ、創造性・想像力・感受性を養い、達成感・やる気を培い、心身の発達を順調に促す潤滑油となる。そのことは、本当の意味での生きていく力の源につながる。 本講座では、実際の子どもの絵を教材(参考作品)として取り上げ、造形活動の面から子どもの心育ちと大人の関わりについて考える。また、「絵あそび」中心に造形遊びも体験する。	菅澤 薫	8/1 午後 (3h)	40	講義 演習	筆記試験	1305	
				菅澤 薫	8/1 午後 (3h)		講義 演習	実技試験	1305	
F	子どもの音楽表現とメディア講座	音楽表現スキルアップ講座	子どもに演奏する楽しさを味合わせながら進められる音遊びを取り入れた鍵盤ハーモニカの指導について考察する。また、幼児教育と小学校教育の接続を意識した指導についても実践を交えながら進める。	平井 裕也	8/7 午前 (3h)	80	講義 演習	筆記試験	1203	持ち物: 鍵盤 ハーモニカ
		子どものメディアに対する理解と対応	メディア一般について考察した後、子どもを取り巻くメディアについて検討し、具体的な例をあげて子どもとメディアのかかわりについて考えていく。	山本 孝一	8/7 午後 (3h)		講義 演習			